



練馬区がアメリカ合衆国の核実験に抗議

～アメリカ合衆国の核実験に対し、練馬区および練馬区議会が連名で中止を
求める要請書を提出～

と き 平成30年10月16日(火)

11日、アメリカ合衆国が昨年12月13日にネバダ州の核実験場で、臨界前核実験を実施していたことが明らかになりました。

練馬区および練馬区議会は、16日、核兵器保有や新たな核開発につながる核実験を実施することは、核兵器廃絶を求める多くの人々の願いに背く行為であり、誠に遺憾であるとして、今後一切の核実験の中止を求める要請書をアメリカ合衆国大統領あてに提出しました。

要請書の内容は別紙のとおり。

【要請内容】

要請書では、我が国は被爆を経験した唯一の被爆国であり、全世界に核兵器廃絶を求め、国際社会も核軍縮や核実験全面禁止への努力を積み重ねてきたこと。練馬区が昭和58年10月3日に、すべての核兵器の廃絶と世界の恒久平和を願って「非核都市練馬区宣言」を決議したこと。また、アメリカ合衆国などの核実験に対して厳重に抗議してきたことなどを挙げ、平成9年7月以降、アメリカ合衆国が臨界前核実験を繰り返し強行していることに遺憾の意を表すとともに、アメリカ合衆国が今後一切の核実験を中止し、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現に先導的な役割を果たすことを強く要請している。

【添付資料】

- ・ 「核実験」中止を求める要請書

【問い合わせ】

(練馬区に関すること) 練馬区 総務課 総務係 電話 03-5984-2600

(練馬区議会に関すること) 練馬区 議会事務局 調査係 電話 03-5984-4736